

# BankART Station

## 最終ライブイベント

### 友部正人

### すばらしい

### さよなら



# 2025年3月30日(日) 18:30〜

#### [参加方法]

BankARTクラファンにご支援いただいた方(3/30迄)。

ライブ!展に出展していただいた方。

ライブ!展で作品をご購入していただいた方、

上記どれかに該当する方がご参加できます。

ライブ終演後にご来場いただいた皆様とドリンクで乾杯したいと思います。

# BankART Station 最終ライブイベント

## 友部正人「すばらしいさよなら」

2025年3月30日(日) 18:30開場、19:00開演

[会場]

BankART Station

(横浜市西区みなとみらい5-1 「新高島駅」地下1階)

[参加方法]

- ・BankART クラファンにご支援いただいた方(3月30日迄)。
  - ・アライブ! 展に出展していただいた方。
  - ・アライブ! 展で作品をご購入していただいた方
- 上記どれかに該当する方がご参加できます。

BankART Station は、3年前に池田さんが倒れた場所です。

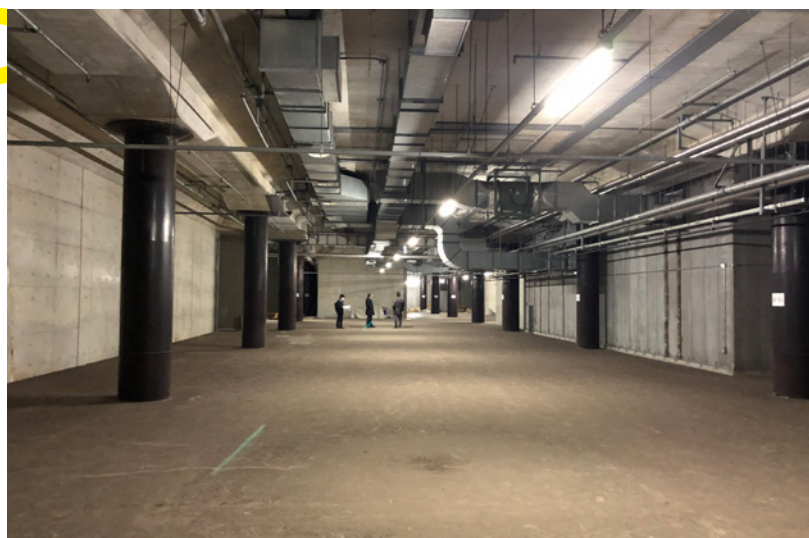
BankARTにとって大切な拠点のひとつのお別れとなる今回の撤収に際し、最後の企画は、これまでBankARTの各拠点でライブをしてくださった友部正人さんをお願いすることを決めていました。

3月31日には、壁も什器もすべて撤去し、コンクリート打ちっぱなしの地下倉庫へと戻ります。3月30日のライブは、わずかな照明のもと、友部さんの生歌とギターをみんなでじっくりと聴く時間になるでしょう。

皆さんの本当にたくさんのお力添えのおかげで無事に撤収を迎えられることへの感謝を込めて、この企画を用意しました。すっかりからっぽになったBankART Stationを一緒に見届けていただければと思います。

みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

BankART1929一同



# 友部正人

「本気の人」

友部正人

池田さんがなくなってBankARTは空っぽになったのか。BankARTの巨大なスペースを埋めていたのは池田さんの存在だったのか。とにかくたくさんを残して池田さんはいなくなりました。ぼくが池田さんと会ったのは2004年の夏のことだった。横浜ならではの古い建物で詩や歌のイベントをさせてもらったり、北仲ホワイトへの入居を誘われたりして、ぼくはいつのまにか池田さんと親しくなっていた。

2008年9月に池田さんの発案で、大岡川を船で歌いながら下るといふ「川下りライブ」をしたことがある。小さなボートに音響機材を積み込み、大岡川の黄金町と日ノ出町の真ん中ぐらゐから海まで、川岸に歌を届けながら下っていくというライブだった。たくさんのお客は川岸を歩きながら歌を聞いてくれた。ちょうど満潮時で水位が上がっていたため、橋の下をくぐるときは背をかがめたり橋を押し上げて船を低くしなければならなかった。大岡川最後の橋に差し掛かるとき、橋の上で大きな旗を振る池田さんの姿が見えた。その全面的な応援ぶりにぼくはとても感動した。「池田さん、ありがとう」というぼくの感謝の気持ちはこの時に始まった。彼は「本気」の人なんだとわかったから。横浜市には彼の「本気」が伝わらなかったのかもしれない。ただの行政のスケジュールの一つとして処理してしまった。それが街の行政の限界なのかもしれない。その限界を知ったところから出発すれば、ぼくたちのこれからの道筋が見えて来るに違いない。(応援メッセージより)

